

地域にはばたく市民パワー!

ところざわ倶楽部「広場」

所沢市民大学修了者の会 広報紙
2010年10月号(第32号)
発行責任者 山田 武

狭山丘陵の自然活動報告

ところざわ倶楽部と狭山丘陵いきものふれあいの里センターの共催で「狭山丘陵を中心とした里山の自然を保全するための学習成果及び活動状況を紹介し地域に貢献する」催しを9/14～23日の間、ふれあいの里センターで開催しました。

期間中の参加者は約568名とのことでした。

★ところざわ倶楽部の成果展示会：地域の自然を考える会、地域の自然、所沢の自然と農業を考える会、地球環境に学ぶ会、歴史散策クラブ、野老澤の歴史をたのしむ会、



公園を楽しむ会の7サークルが参加して各々特色ある展示を行いました。

★オカリナ演奏会：9/18(日)

おたまじゃくしの会主体で、来場者にオカリナを教え、20名の方全員が吹けるようになりました。

★散策と講演会：9/16(木)、9/22(水)

9/16(木)東村山駅からの散策は雨で中止。

講演会は、トトロ財団常務理事の対馬良一氏による「狭山丘陵の鳥」の話があり雨にも拘らず17名が参加しました。



9/22(水)西武球場前駅からふれあいの里センターまで散策。菩提樹田んぼを守る会の佐藤さんの説明で歩きました。



講演会は、トトロ財団事務局長の荻野豊氏による「昆虫の話」があり約40名が参加しました。

企画部 記

<今年度の全体活動計画&実績>

月・日	内容	場所
H21 11.19	第3期 定期総会	市民文化センター
H22 2.6	講演会及び サークル紹介・勧誘	所沢市 保健センター
3.17	公開講演会 「藤沢周平の魅力」	小手指公民館 分館
5.27	工場・施設 見学会	サントリー武蔵野工場 府中郷土の森博物館
7.8	市民大学受講者による 講演会	小手指公民館 分館
9. 14~23	狭山丘陵の自然活動 ・展示と講演会活動	いきものふれ あいの里センター
10.13	懇親会	ところ荘
11.5	第四期 総会	中央公民館

- ・詳細日程については確定次第お知らせします。
- ・太枠、網掛け部分は実績を表します。

<第四期 総会のお知らせ>

- 日時 平成22年11月5日(金)
 - 場所 中央公民館(大ホール)
住所：所沢市元町27-5
電話：2926-9355
交通：所沢駅・西所沢駅より徒歩15分
 - 内容
 - 総会 受付13:00~ 開始：13:30~
 - サークル発表「シェークスピア戯曲朗読」
(ドラマティック・カンパニー)
 - その他
 - 当日は年会費2000円、「広場」郵送の方は700円を徴収させていただきます。
 - 事前に送付する総会の御案内について
 - 同封資料
 - ①返信用ハガキ：必要事項を記入し10/15までに投函してください。
 - ②事前に御理解・御検討していただくために「会則改正(案)、倶楽部運用規定(案)」を同封しました。
- 御意見を同封の返信用ハガキにてお寄せください。
以上

「第3期-10回 理事会報告」

日時 H22年9月13日(月) 10時~12時

内容

- 次期(第4期)理事の選出について
理事選出については、会則の選出方法を改正することにした。本件については(案)をサークル代表者会議を通じ、仕組みを伝達してきた。倶楽部の継続性の点からも総会前に役員を決めておく必要があることから次のことを決定した。
・各サークルから理事(代表又それに準ずる人)1名を9月末日までに選出してもらう。
・一般会員から理事会推薦の理事も、早い時期に検討していく。
・新理事は10月12日の理事会に出席してもらう。
・17期生からの理事選出は、11月以降に遅れてもやむをえない。(総会で承諾を得る)
- 総会案内について
総会案内は封書で9/28までに発送する。返信用ハガキの他に、事前に理解を深めてもらうための「会則改正案、倶楽部運用規定案」を同封することと、さらに次の内容も決定した。
・総会案内の中で改正案に対するご意見をもとめ、可能な範囲で総会の場で回答する。
・当日総会終了後に、サークル発表としてドラマティックカンパニーによる「戯曲朗読」を行う。
- 懇親会について
・日時 H22年10月13日10:00~13:30
・場所 ところ荘 大広間
・内容 懇親会の中で、会則改正案を中心に今後の「倶楽部」の方向を話しあう。
・申込み 10/5締切り、連絡責任者を通じ申込み連絡責任者は企画部長に報告する。
- 17期生のグループワーク発表会(右欄参照)
・成果発表会が10月1日・7日両日とも中央公民館で13:30から実施。多くの傍聴者に期待。
- 17期生に対する倶楽部のサークル紹介
10月15日各サークルの紹介資料は、ボード1/2の大きさの範囲内で準備し説明員をつける。
(前準備14:30~ 展示15:00~16:00 後整理~16:30)

<次回理事会>

(臨時)日時:10月4日(月) 13:00

出席者:理事

(定例)日時:10月12日(火) 10:00

出席者:理事+新理事

いずれも場所は「新所沢コミセン別館」

◇ 市民大学は 今 ◇

17期活動

■グループワーク活動発表会

日時:10/1(金) 13:30~15:30

【発表講座】①音楽 ②所沢の歴史
③メディアと社会 ④地球環境

10/7(木) 13:30~15:00

【発表講座】①古典芸能
②地域の自然 ③日本経済

場所:中央公民館大ホール

*OBの皆さんの参加をお願いします。

■市民大学OB会の入会案内説明会

日時:10/7(木) 15:00~15:30

場所:中央公民館第ホール

グループワーク発表会終了後、各OB会(さんさん会、市民大学OB会、ところざわ倶楽部)による入会案内説明会を行います。

■ところざわ倶楽部、さんさん会の

サークル説明&勧誘会

日時:10/15(金) 15:00~16:00

場所:生涯学習推進センター

■閉講式&修了パーティ:10/15実施。

18期活動

■世界と外交講座

早稲田大学准教授 萬歳寛之先生より8月31日①地球温暖化対策と京都議定書の今後、そして9月7日②日本の農業の再活性化と国際貿易力の維持について講義頂きました。講義内容はEUをはじめとする諸外国と信頼関係を築きつつ、いかにして日本の農業を含めて自国の利益向上を図るか等、丁寧にお話いただきました。

■移動学習 9月21日

① 富岡製糸場コース

行きの関越自動車道で事故渋滞にまきこまれましたが、最終的に全行程が順調にこなされ一日楽しい移動学習となりました。

② 三富開拓地割遺蹟コース

猛暑の三富新田の畑や涼しい屋敷林の中を開拓農家のみなさんのご苦勞を偲びつつ、2万歩を踏破しました。

■経済と財政講座

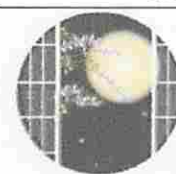
9月27日、日本大学経済学部教授 沼尾波子先生より ①日本の財政の現状と課題、②10月4日は日本の租税制度とその課題~消費税を中心に講義をいただきます。

サークル活動計画

- 興味がある活動には、他サークルの方も参加して見ませんか。
- 参加希望者は代表者に事前に必ず電話して下さい。



茶の花



十六夜

<p><u>ダースの会 (斉藤昌宏 2998-0406)</u> 10/6 (水) 定例会・学習会 DVD「一本刀土俵入」 10月国立劇場歌舞伎鑑賞会「将軍江戸を去る」 10/20 (水) 加治丘陵ウォーキング 11/4 (水) 定例会・学習会 DVD 鑑賞会 11月国立劇場歌舞伎鑑賞会「国性爺合戦」 11/17 (水) 紅葉ハイク (行き先未定)</p>	<p><u>地域の自然 (加茂恵三 2944-6554)</u> 10/09 (土) 植生調査 9:00~12:30 早大 10/17 (日) 砂川流域ネット不動橋調査応援 10/23 (土) 植生調査 9:00~12:30 早大 10/24 (日) WABOC 講義と湿地の散策 早大キャンパス祭 13:00~16:00</p>
<p><u>アジア研究会 (黒見徳美 2995-4290)</u> 10/20 (水) 定例会 13時30分~16時 場所/中央公民館学習室8・9号室 テーマ/中国映画鑑賞会 初恋のきた道 (中国タイトル 我的父親母親) 壮大な中国東北部を舞台に、家族愛を描いた物語。</p>	<p><u>所沢の自然と農業 (都築 2996-1972)</u> 10/10 峯岸農園イベント支援 10:00~ 10/19 定例会 13:30~ 生涯学習推進センター 11/9 定例会 13:30~ 生涯学習推進センター 11/中旬 散策会 (詳細別途)</p>
<p><u>傍聴席 (高垣輝雄 2926-7164)</u> 10/18 (月) 定例会 15時~17時 新所沢コミュニティーセンター別館 *「広報ところざわ」を読む *ブログ『傍聴席』情報 所沢の市政を考える</p>	<p><u>歴史散策クラブ (大河原功 2943-2004)</u> 10/9 (土) 所沢駅東口9:00集合 新河岸川の舟運/上福岡歴史資料館/ 福岡河岸記念館・河岸場跡見学など。 11/13 (土) 集合場所・時間未定 武蔵国守護代・大石氏の足跡をたどる。</p>
<p><u>楽悠クラブ (甲田和巳 事前連絡は不要です)</u> 歌劇『椿姫』DVD 鑑賞 ≪ヴェルディの代表作、世界のオペラ劇場の中でも最も上演回数が多い作品の一つです。≫ ◎日時: 10月13日 (水) 13:30~ ◎場所: 中央公民館 (元町) 8・9号室</p>	<p><u>ドラマティック・カンパニー (梅本 2926-8723)</u> 「お気に召すまま」の発表準備のため、今月は定例活動日のほか、各土曜日に追加で練習を行ないます。 定例活動日: 10月2日、16日 追加活動日: 10月9日、23日、30日 時間: a.m10:00~12:00 場所: 新所沢コミュニティーセンター別館</p>
<p><u>地球環境に学ぶ (塚本二郎 2942-3117)</u> 10/29 (金) 地産地消の実践 (いも煮会) 於、小手指農場 “地域の自然を考える” サークル活動に加えていただく。(詳細別途) 11/16 (火) 15時~新年度活動計画の話し合い。 新所沢コミュニティーセンター別館 学習室5号</p>	<p><u>北欧の会 (樋口俊夫 090-6483-7993)</u> 10/21 (木) 第17回例会 13時20分 これまでの振り返りと今後の予定の決定 11/20 (土) 第18回例会13時20分(予定) 場所 新所沢コミュニティーセンター別館</p>
<p><u>地域の自然を考える会 (海老沢 2922-0259)</u> 10/9 (土) 10時~12時 帰化植物除去作業 10/29 (金) 地産地消の実践 (芋煮会) 於、小手指農場 10時開始 他サークルと交流 11/30 (金) 早い忘年会を兼ねて 六道山公園散策と昼食会</p>	<p><u>おたまじゃくしの会 (岡本 2948-7674)</u> 10月例会 10月12日 (火) 奥多摩ハイキング 11月例会 11月23日 (火) 藤田明先生リサイタル (サントリーホール)</p>

公園を楽しむ会(加曾利 2939-2308)

10/28(木)野川公園の散策をします。

所沢駅東口改札中集合、三鷹天文台、野川公園武蔵野森公園を歩きます。弁当持参又は途中購入とします。

野老澤の歴史をたのしむ会(嶋崎 2948-7331)

狭山丘陵内の歴史を訪ね歩く(岩崎獅子舞等)

□集合日時 10月9日(土)午前9時30分

□集合場所 西武遊園地駅(山口線の終点)

□詳細は 会員に連絡します。

□参加可否 10月5日までに連絡ください。

私たちのサークル活動紹介**シューマンゆかりの地を訪ねて**

藤田明先生の案内で、楽悠クラブの有志とその友達など総勢14名で、8月22日に成田を発った。

最初に訪れたデュッセルドルフの「シューマンの家」は、1852年9月から1854年3月まで、シューマンとクララが住んでいた所である。

シューマン夫妻(とりわけクララ)と生涯に渡って親交の深かったブラームスが、彼らと最初に会ったのもこの家である。



この町には詩人「ハイネの家」も残っていた。シューマンの歌曲「詩人の恋」はハイネの詩。その詩の一節「ラインの聖なる流れに」に登場する「ケルン大聖堂」と「大聖堂の絵」を見るため、私たちはケルンに向かった。ケルン大聖堂はゴシック様式の建築物としては世界最大である。

その聖堂には 金泥の皮に描かれた

一枚の絵が飾られていて

僕のすさんだ人生に

優しい光を与えてくれた

と歌われた絵は祭壇の右奥に飾られていた。

ボンの中心地から少し離れたエンデニヒにはシューマンが最期を迎えた精神病院があり、現在はシューマン記念館になっていた。

また、ボン市街のアルター墓地には、シューマンと妻のクララの墓がある。白く美しい墓石の中央部にシューマンの横顔のレリーフ。下から見上げている女性。その情景にクララの旋律が甦る。

その後、私たちはワインの産地ラインガウ地方で2泊し、ウィーンに向かった。

楽悠クラブ 甲田和巳

葵の会(池田新八郎 2940-0711)

10/21(木)定例会 13時30分~16時

場所/ 新所沢コミュニティーセンター別館

テーマ/ 古典講座万葉集第4回

民謡の息吹一巻14を読む(庶民の歌)

11/11(木) 予定 万葉集第5回 防人歌の真実
一巻20を読む

<事業部活動と今後の予定>

藤沢周平講座の募集結果について

生涯学習推進センターとの共催で開催する6回シリーズの市民教養講座「藤沢周平の世界」(講師は高橋敏夫早稲田大学教授)の受講者を募集しておりましたが、テーマと講師に人気を博し、多数の申し込みがありました。

定員60名に対して114通(117名)の申し込みがあり、センターとも協議のうえ、多くの方に受講して頂くために、定員を10名増やすこととして抽選を行い、70名の方に当選のハガキを出しました。落選された数人の方からは、キャンセルが出たら是非受講させて欲しいとの声もあり、この講座の好評さを感じました。

当倶楽部の会員の方からもかなり応募があったようですが、運悪く落選された方にはお詫び申し上げます。

この講座の会計責任は、当倶楽部が担うことになっていたのですが、講座を企画した事業部としては、定員を大幅に超える募集結果に、胸をなでおろしているところです。

6回の講座は、9月30日(木)を第1回として、以後来年2月まで毎月1回開催されますが、毎回の講座は、当倶楽部が運営することになっているため、理事メンバー8名の方にスタッフとしてその任に当たって頂くことにしました。スタッフの方は、6ヶ月間ご協力をよろしくお願いいたします。

(文責:山田 武)

誰でも・何でも掲示板

■皆さんの投稿をお待ちしています。



— 所沢の旬の花・自然 —

武蔵野の山野草たち

歴史散策クラブ 大河原 功

これから紅葉が始まるまでの暫くの間に、夏の疲れを癒すかのように萩、藤袴、秋明菊などが咲き始めます。秋のそよ風にゆ〜らゆ〜らと揺れる様は何とも心身に心地よいものです。

1289年、源雅忠の女二条が残した紀行文に、「武蔵野の秋の野には、萩・女郎花・萩・薄などが生茂り、馬上の男の姿さえ見えないほどで、こうした風景が三日も歩いて変わらない…」とあり、古くから武蔵野には野草が植生してきたことがわかります。雑木林や耕地に変貌しても連綿と命を繋いで、いつの日か秋の野草は侘び、寂びを解する日本人の草花となり、もの想う感傷の季節にピッタリの草花となりました。

今日こうした野草たちが屋敷の庭先や寺院・公園など管理された場所で見られなくなってきたのは残念ことです。



【庭先の藤袴 (昨年)】

三富新田地割の中心地にある地藏堂には、天井の格子に武蔵野の野草を描いた107枚の格子画があります。地藏堂は当時から子授け・子育てのお地藏様として信仰されてきました。1777年、地藏堂再建にあたり地元の絵師・鈴木本英が描いたもので、野草の名前は専門家の手で明らかになりました。ではなぜ、この時代にこれほどの野草が描かれたのでしょうか。当時は病気になると身近な薬草に頼り、お地藏様に拝む他なく、薬として重用された野草は、民心の支柱であった地藏堂に格子画として残されたのではないかと推論されています。このような野草は今どれほど残されているのでしょうか。



【地藏堂の格子画】

古来より武蔵野に植生し、命をつないできた野草たち。今私達の我儘でその種を失うようなことがあってはならないと思います。



ご協力ありがとうございました。

「農」と里山シンポジウム

■シンポジウム詳細は、東京国際大学ホームページをご覧ください。



9月18日(土)所沢市民文化センターMUSEで行われたシンポジウムには、ところざわ倶楽部、所沢市民大学合せて95名の方々に申し込み頂き、当日は630名の参加者がありました。

展示ブースでの「ところざわ倶楽部の活動」は多くの方に見て頂き、又、パネルディスカッションでもパネラーがところざわ倶楽部の活動に触れ活動の一端を行政や地域住民に知って頂くことが出来て良かったと思っております。



市民大学、ところざわ倶楽部でお世話になっている早稲田大学の堀先生、東京大学の鬼頭先生、下富の横山農園さん達との活動が、行政や東京国際大学、各団体との共催活動へと輪が広がり、新たなネットワークにより、今後の活動にも弾みがつくと思っております。

今後とも、地道な落ち葉掃きなどの活動を続けながら、今回のシンポジウムのテーマでもある『三富(さんとめ)を未来に』を実現させていきたいと思っておりますので、引き続きのご協力をお願いいたします。

所沢の自然と農業/地域の自然サークル同

私の地域活動～学びを地域に広げよう～

・ ・ 気楽に気長に気持ちよく ・ ・ をモットーに
事業部 平栗彰子

外国人との交流・支援のボランティアグループに所属して20年以上になります。外国出身者が所沢で暮らしやすいよう、日本語学習などのお手伝いをするのが中心で、地域の見学会や外国事情の学習会、お料理の会なども行ってきました。

所沢には人口の1%強(約3400人)の外国出身者が住んでいますが、時代の移り変わりに伴い、日本語を学びに来る顔ぶれも変化しています。

日本企業への出向者や大学の留学生が目立った頃、英語学校の先生が教室で使う日本語を習いに来た時期、仕事を求めて来日したブラジル系2、3世が、三交代の夜勤明けに熱心に学んでいた時もあり、今はアジア系の女性(主婦)が殆どです。

求職に役立つようにと特別クラスを開いたこともあります。履歴書の書き方、面接の受け方、ハローワークの仕組みと付き添いなど、実際に使える日本語の集中授業をしましたが、日本人でも厳しい就職状況がその後も続き、顕著な効果があったとは思えないのが残念です。行政にも協働の意味を問い直し協力を得る試みもしてきました。この間、外国人と接することで得たものは大きく、同じ志を持つ仲良しが地域にいてくれるのが私の代えがたい財産です。

「映像・動画作品コンテスト」優秀賞受賞!
所沢市観光協会が、来年の「航空発祥100周年」に因んで募集した、「映像・動画作品コンテスト」で当倶楽部会員(16期生)の藤沢豊彦氏の作品が見事に優秀賞に選ばれました。

作品名は「航空発祥100周年・歴史の街・航空発祥の街・所沢市」です。

■アクセスは所沢市観光協会・所沢市ホームページ⇒所沢市観光協会⇒「映像・動画作品コンテスト審査結果作品紹介」へ

野老澤の歴史をたのしむ会 粕谷 昇

バスによるエコ見学会の実施

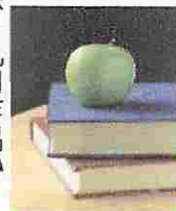
“地球環境に学ぶ”サークル

日本のエネルギー自給率はなんと4%、化石燃料を脱し自然エネルギー利用を目指す地域「那須野ヶ原」の2ヶ所の施設をじっくり見学できた。

- ・ 牛の排泄物の発酵によるバイオガスプラント
 - ・ 農業用水路の落差を利用した小水力発電設備
- 2ヶ所共女性講師の熱の入ったご説明に感謝
○私共のサークル員が少なく、バスによる見学会は無理と思われていたが、他サークル7人、17期生4人も加わっていただき計21名(男性13女性8人)で実施する事ができました。感謝

文芸コーナー

「むさし野俳句会」九月作品抄



煩惱は生きる力や疣筆り 鈴木征子
 晩夏光家長の席をゆづりけり 井出 昇
 待宵の沙羅樹ひかるや箱根山 海老澤愛之助
 朝のこと思い出せない秋の宵 岡本詔一郎
 迷子札たんの奥に秋の風 岡本 博
 八朔の生姜包みて里帰り 奥富京子
 云いたくば声出し話せ夜の金魚 粕谷 昇
 檻褸刺せは母の口くせちろ鳴く 小林貞夫
 震災忌見知らぬ人と水運び 小林典子
 宵月の露地に気高く白木樅 佐藤英子
 先達は鬚の髭や秋遍路 佐藤八郎
 肩寄せて歩む老女や鳳仙花 高梨千代
 きのふけふ異常気象の暑さかな 高橋三郎
 天空に虫の声満つ藪のこと 田中溢子
 母逝きて手もちぶさたな敬老日 高光 泉
 秋彼岸ダム湖に手向く媼かな 利根川啓一
 満月や浜辺の蟹のそろそろと 中村直子
 夏草や無縁仏の文字おぼろ 平栗彰子
 秋暮れて星となりても添ひしきみ 前岳良子
 久々に挨拶交はず秋彼岸 飯泉陽子
 十一月の十三、四日に所沢中央公民館で文化祭
 が開かれます。私達「むさし野俳句会」も参加
 出品致しますので、ご都合の付く方はご来場頂
 ければ幸いです。
 (海老澤愛之助 記)

◇ 編集後記 ◇

記録づくめの猛暑から一転して肌寒い日と秋雨の連続で「身体がついていけない」に挨拶が変わりました。出来るだけ身体を動かして体調を整え、芸術の秋を堪能しましょう!

◇ 広場・問い合わせ ◇

中村 2921-3598 後藤 2944-1470
 甲田 2924-0172 清水 2944-8835
 荒幡 2922-0318 堀内 2924-1979